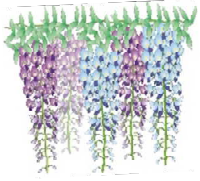




「のだふじ巡り」と「北新地穂の河」



昨日の雨が嘘のよう！4月27日はとても良い陽気になりました。地下鉄の駅から地上に出ると早速 藤棚がお出迎え。少し歩いて公園、春日神社などにも藤棚が。次の保育園では金網越しに見学し マンションの公園にも藤棚が。最終地は広い下福島公園。ここには藤棚が数か所作られてあり、背の高い大きな木の藤もあった。藤は紫だけでなく白色の藤もあり、今回は六ヶ所ほど回ったが区内には他にも一杯あるそうだ。



鎌倉時代から有名になった「のだふじ」、その後江戸時代には大坂城代や町奉行も見物に。大阪大空襲でこのあたり一帯は焼け野原になり藤の古木も焼失。戦後 接ぎ木で再生して 福島区内あちこちで咲かせているようだ。福島区の住所表示板も藤色



である。福島区民の皆さん！これからも「のだふじ」を守り育ててください！

そして「北新地穂の河」へ。美味しい和食が次々と並べられ、話も弾み…おや、これはびっくり！吸い物に大蜆が。満腹になりご馳走様。お世話になりました。

